

技術参考資料 付属資料-1

## 1. ルーティング条件

IP 電話サービスにおける IP 通信網設備の接続条件を表 1.1 に示します。

IP 通信網設備は、受信した INVITE リクエストから着信対象の番号体系を検査し、SIP による接続未提供の場合に、404 Not Found レスポンスによるエラーレスポンスを返送します。端末機器は、IP 通信網設備から 404 Not Found レスポンスを受信した際に、端末自身が実装する公衆網収容回線インタフェースを使用して、発信を行う機能を実装して下さい。

表 1.1 IP 通信網における接続条件(ルーティング条件)と端末機器動作

接続種別 (着信先種別)	着番号 (アドレス情報)	IP 電話サービス (050 端末) (*5)		IP 電話サービスひかり (0ABJ 端末) (*6)	
		IP 通信網 接続条件	端末動作 (*2)	IP 通信網 接続条件	端末動作 (*2)
国内電話	A~J	●	◇	●	◇
	184 + A~J	●	◇	●	◇
	186 + A~J	●	◇	●	◇
	0A~J	○	□	○	□
	184 + 0A~J	○	□	○	□
	186 + 0A~J	○	□	○	□
国際電話	010-CC-nn...	○	□	○	□
	184 + 010-CC-nn...	○	□	○	□
	186 + 010-CC-nn...	○	□	○	□
I P 電話	050-CDEF-GHJK	○	□	○	□
	184 + 050-CDEF-GHJK	○	□	○	□
	186 + 050-CDEF-GHJK	○	□	○	□
楽天モバイル 事業者番号	0038~	×	■	×	■
	184 + 0038~	×	■	×	■
	186 + 0038~	×	■	×	■
楽天モバイル コールセンター/フリーフォン	0037~	×	□	×	□
	184 + 0037~	×	□	×	□
	186 + 0037~	×	□	×	□
着課金用	0120~	×	□	○	□
	184 + 0120~	×	□	○	□
	186 + 0120~	×	□	○	□
	0800~	×	□	○	□
	184 + 0800~	×	□	○	□
	186 + 0800~	×	□	○	□

ポケベル	020～	×	□	×	□
	184+020～	×	□	×	□
	186+020～	×	□	×	□
携帯・PHS	070～	○	□	○	□
	184+070～	○	□	○	□
	186+070～	○	□	○	□
	080～	○	□	○	□
	184+080～	○	□	○	□
	186+080～	○	□	○	□
	090～	○	□	○	□
	184+090～	○	□	○	□
	186+090～	○	□	○	□
1XY(110, 118, 119)	1XY	×	■	○(*7)	□(*7)
	184+1XY	×	■	○(*7)	□(*7)
	186+1XY	×	■	○(*7)	□(*7)
1XY(110, 118, 119 以外)	1XY(～)	×	■	×	■
	184+1XY(～)	×	■	×	■
	186+1XY(～)	×	■	×	■
伝言ダイヤル	0170～	×	■	×	■
テレゴング	0180～	×	■	×	■
Angel Line	0190～	×	■	×	■
ナビダイヤル	0570～	×	■	×	■
ダイヤル Q2	0990～	×	■	×	■
e コール	060～	×	■	×	■
00XY(他事業者番号)	00XY～	×	■	×	■
0091XY(他事業者番号)	0091XY～	×	■	×	■
#ダイヤル	#ABCD	×	■	×	■
*ダイヤル	*6～	○	□	○	□
	*7～	(*4)		(*4)	
	上記以外の*X～	×	■	×	■
その他	上記以外の 0A0	×	□	×	□
	上記以外の 0AB0(*1)	○	□	○	□

凡例：

【IP 通信網接続条件】

○=SIP(IP 通信網設備)による発信での接続可

●=トーキ接続(「市外局番からダイヤルして下さい」)

×=SIP(IP 通信網設備)による発信での接続不可(エラーレスポンス=404 Not Found を返送)

【端末動作】

□=最初は SIP(IP 通信網設備)による発信を実施し、IP 通信網設備から 404 Not Found レスポンスを受信した際に、実装する公衆網収容回線インタフェースを使用し再発信して下さい

■=端末機器にて実装する公衆網収容回線インタフェースを使用して発信して下さい

◇=SIP(IP 通信網設備)による発信をして下さい

- (\*1) 市外局番が 0AB0 体系の場合(例：0460(神奈川県：小田原 MA)、0480(埼玉県：久喜 MA)等)は、IP 通信網接続条件・端末動作ともに 0AB～J 受信時と同一とします。
- (\*2) 最初に SIP(IP 通信網設備)による発信をした後、公衆網収容回線から再発信する場合(端末動作：□)、公衆網収容回線に対して送出する選択信号(ダイヤル番号)は、ユーザがダイヤルした番号と同一の番号として下さい。
- (\*3) 「NTT 契約による」とは、公衆網収容回線から発信時の発信者番号通知方法の指定内容(通常通知/通常非通知)によることを示します。
- (\*4) 404 Not Found レスポンスの返送、またはトーキ接続となります。
- (\*5) 050 端末とはユーザ ID が 8150XXXXXXXX 形式となる端末です。  
例) 815055014200
- (\*6) 0ABJ 端末とはユーザ ID が 81ABXXXXXXXX 形式となる端末です。  
例) 81344554200
- (\*7) 消防局と警察によっては、当社が緊急通報を行わず NTT 回線に迂回設定いただくエリアがございます。その場合は、IP 通信網設備への発信を行わず、直接公衆網収容回線インタフェースを使用して発信して下さい。